

福祉用具・住宅改修基礎講座（全県対象）

開催要項

『車椅子の管理とメンテナンス 実技！』

1 趣 旨

介護事故や苦情の発生は、よりよい介護事業の運営や介護サービス提供に反するもので、多くの介護事業者が強く認識し、軽減のために日夜取り組んでいます。

「車椅子関連の介護事故」は、ベッドから車いすへの移乗時に多く発生しています。

その原因に、介護の技術的な事と選定ミス・整備不良による事が挙げられます。

そこで、今回は車椅子の管理・整備の体験型講座とし、事故防止のための定期的なメンテナンスの必要性や、車椅子の品質管理、並びに修理の技術を学ぶこととしました。

県下の介護事業所等における介護事故の現状を把握し、発生予防策と再発防止策（施設の介護環境改善）が積極的・継続的に行われ、常に見直されていく「仕組み」が動き、定着することを最終目的とし、介護事故や苦情・腰痛予防の取り組み、ノーリフティングケアの推進などと合わせて介護環境の改善に役立ていただきたく、本講座を開催します。

2 主 催

愛媛県社会福祉協議会（愛媛県介護実習・普及センター）

3 実施主体

愛媛県福祉サービス協会

4 期日・会場

【中予会場】 令和5年 1月 19日（木） 松山市 「愛媛県総合社会福祉会館」

【東予会場】 令和5年 2月 14日（火） 今治市 「今治市玉川福祉センター」

【南予会場】 令和5年 2月 17日（金） 宇和島市 「きさいや広場 市民ギャラリー」

5 内 容

『車椅子の安全な利用とメンテナンスの理解』

車椅子と体と生活環境の適合プランニングを行うために必要な知識を理解し、車椅子の安全な使用方法や安全性に関する品質管理、並びに修理の知識と技術を習得する講座とします。

各種車椅子の整備とクッション・移乗用具の紹介

（指導講師）愛媛県福祉サービス協会 会長 鳥生 明 <福祉用具プランナー>

| | |
|-------|---|
| 9：30 | 受付 |
| 9：45 | 講義『車椅子の選定と構造・メンテナンス 安全性に関する品質管理』 |
| 12：00 | 昼食・休憩 |
| 13：00 | 実技『タイヤ・キャスター・フットレストの整備』 ブレーキの調整など 実際に工具を使って実践 タイヤの空気圧を確認し 適正空気圧を入れる メンテナンス工具紹介 最新スマート電動エアポンプ紹介 |
| 15：30 | 終了 |

6 受講対象者

各種医療・福祉施設職員（福祉用具管理者・介護主任等）
福祉用具貸与販売事業者等

7 参加費

2,000円

※メンテナンス工具セット 4,000円（希望者のみ）

※参加希望で見積書が必要な方は、施設宛にて発行いたします。

8 募集定員

20名

※締切り各会場1週間前までにFAX又はメールにて申し込みください。

9 問合せ先・申し込み先

愛媛県福祉サービス協会

〒790-8553 松山市持田町三丁目8-15 愛媛県総合社会福祉会館

愛媛県介護実習・普及センター／福祉用具・住宅改造展示場内

TEL 089-921-8348 / FAX 089-921-8397

メール s-fukusi@lemon.plala.or.jp

参加者 ご希望・ご検討の皆さんへ

貴施設の車椅子を持ち込み 実践メンテしませんか？

午後の「実技体験 タイヤ・キャスター等の整備」で、ご参加の皆さんに修理の必要と思われる車椅子を持参いただければ、当日、可能な限り、メンテナンス作業を行えるようにしたいと思います。申込時にご検討をお願いします。

各自にて、タイヤ・キャスター、ブレーキの調整等を行います。

こんな車椅子ありませんか？

- ※ 空気が直ぐに ぬけてしまう・・・虫ゴムの確認
- ※ ブレーキがききにくい・・・まずは、空気圧確認
- ※ ブレーキの調整ができない・・・固定ブレーキ調整
- ※ 空気圧・・・どれくらい入れればいいのか わからない
- ※ 座面のシートが たわんでいる
- ※ フットサポートの調整ができない
- ※ フットレストの調整を いつも行う
- ※ よく フットレストが下がる
- ※ タイヤに亀裂（横割れ目）がある
- ※ キャスター（前輪）が動きにくい
- ※ 自走の動きが 重たいと感じる
- ※ ブレーキをかけているのに動いてしまう



このような車椅子、どなたがメンテナンスしますか？

車椅子のタイヤ・・・検証すること！

空気が少ない？ パンク？ 空気圧はいくら？
タイヤの空気がすぐ抜ける原因は？



まずは、虫ゴムの理解

虫ゴム？ 種類・交換・修理方法など
車椅子の整備に必要な工具の紹介・提供



車椅子メンテ工具セット

工具ボックス入り
スパナ 8mm～10mm 13mm～17mm
スパナ 薄型 19mm～21mm
ドライバー (+ - 差し替え式)
六角棒レンチ (9本セット)
交換虫ゴム スーパーバルブ
パンク修理セット 等



最新の空気入れ ポンプ紹介
圧を指定すれば 自動停止
バッテリー使用
デジタル時代・・・の
スマート電動エアーポンプ

車椅子の介護事故報告・ヒヤリハット

R3 年度 介護事故に係る調査 骨折

| | | |
|------|----|-----|
| 全体件数 | 割合 | 41% |
|------|----|-----|

事故の原因のうち、主なもの（車椅子に関する事項）

- ・ 介助時に負荷がかかり骨折 車いすごとの転倒・ベッドから車椅子に移動時転落
- ・ 車椅子介助中、下腿を巻き込んだ 車椅子から立ち上がろうとして転倒
- ・ 少し目を離れたすきに車イスからすり落ち・車イスで指挟む等、
- ・ 転倒（車椅子からの移乗、ベッドから、椅子から、トイレ内など）
- ・ 車椅子のブレーキがかかっていなかった。フットレストが上がっていなかった。

打撲・捻挫

| | | |
|------|----|-----|
| 全体件数 | 割合 | 25% |
|------|----|-----|

- ・ 車椅子から床に転落 車椅子に足を打つ。
- ・ アームレストストッパーの確認不十分による転落、
- ・ 車イスへの着座確認を怠り次の行動に移った時に転倒
- ・ 立ち上がり動作時に転倒 廊下、車椅子移譲の際の転倒ほか
- ・ 車椅子から移乗の際バランスを崩し転倒
- ・ 車椅子のブレーキがかかっていなかった。

車椅子のメンテナンス
で防げる事故も
数多くありますよ

切傷・擦過傷

| | | |
|------|----|-----|
| 全体件数 | 割合 | 13% |
|------|----|-----|

- ・ 車椅子自走中滑落 車椅子のフットレストで皮膚剥離
- ・ 自身で車イスに移乗中ふらつき転倒、職員対応の不徹底による車イス転落、
- ・ 車イスとテーブルで手を挟む、車椅子から立ち上がり転倒
- ・ 介護手順誤り先にベッド柵はずし車イス寄せて転落、
- ・ 送迎中ブレーキ踏んだ際シートベルト着用なく前倒れ・車いすから転落、
- ・ 車椅子から移乗の際に転落 車椅子座位でバランスを崩して車椅子ごと転倒
- ・ 便座から車椅子へ移乗の際に便器と便座の間に手が挟まる

愛媛県 介護事故に係る調査（令和元年～令和3年度分）

| | 令和 元年度 | 令和 2 年度 | 3 年度 | 事故割合 |
|-----------------|--------|---------|-------|------|
| 1 死亡事故(意識不明を含む) | 52 | 45 | 37 | 1% |
| (1)骨折 | 1,287 | 1,372 | 1,400 | 41% |
| (2)打撲・捻挫 | 782 | 860 | 836 | 25% |
| (3)切傷・擦過傷 | 452 | 428 | 441 | 13% |
| (4)誤嚥・誤薬・異食 | 254 | 203 | 225 | 7% |
| (5)感染症・結核 | 19 | 5 | 29 | 1% |
| (6)失踪・徘徊 | 43 | 37 | 33 | 1% |
| (7)交通事故 | 24 | 24 | 21 | 1% |
| (8)その他 | 350 | 293 | 366 | 11% |
| 合計 | 3,263 | 3,267 | 3,388 | 100% |

愛媛県はノーリフティングケアと共に、介護事故ゼロへも取り組んでいます